

「越谷カラス第2 埜(ねぐら)個体数調査企画 参加者の募集」

企画担当 尾上愛実

こんにちは。

こちらは、「学生で集まってカラスの個体数調査をしよう!」という企画です。高校生・大学生に限らず、若い人大歓迎です。

埜の周囲で、埜入りをするカラスの個体数をカウントする調査になります。この埜はハシブトガラス・ハシボソガラス・ミヤマガラス・コクマルガラスの4種が利用していますが、本調査では区別せずにカウントします。

調査地は、20年にわたって継続調査が行われている越谷久伊豆神社の埜から分離した新しい埜です(仮に新埜が形成されなかった場合は、分離元の埜の個体数調査を行います)。

この機会に、身近ゆえに注目されないカラスの興味深い生態を観察してみませんか?皆様のご参加をお待ちしております!

参加希望者は、下記のグーグルフォームから11/20(月)までに申し込みをお願いいたします。

<https://forms.gle/FnY8pwNKz9uRpKXbA>

実施予定日:2023年12/16(土) (荒天時は12/17(日)に延期)

調査地:埼玉県越谷市増林

今後の大まかな予定

- (1)11/20(月)までに調査に必要な人数を確認する。
- (2)11/21(火)・・・調査希望者の人数を報告し、少なかった場合は再募集する。
- (3)12/1(金)・・・調査申込者に、調査の詳細について連絡する。
- (4)12/16(予定)・・・調査を行う。

調査の詳細については、申込者に12/1(金)を目安にお知らせいたします。

*尾上愛実:日本野鳥の会埼玉 所属の大学2年生

ハシブトガラスやハシボソガラスの埜入り



ミヤマガラスの埜(ねぐら)入り

